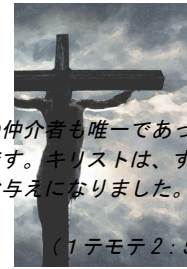


説教ドリル、5/3/09

みことば: ヨハネ 6:25-70

テーマ: イエス、唯一の仲介者、No. 10

神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。キリストは、すべての人の贖いの代価として、ご自身をお与えになりました。これが時至ってなされたあかしなのです。



(1 テモテ 2: 5-6)

みことばの観察:

- 1) ヨハネの福音書のこの部分は、いろんな点で4章の井戸端でのサマリヤの女の話しに比較することができます。これらの二つの話しの類似点、また互いに対応する要素などをいくつかあげてみてください。
- 2) イエス様が「私は・・・です」と言われたことばに線を引いて下さい。同様に、「天から下って来た」という言葉にも線を引いてみてください。サマリヤの女にとって生ける水が何を意味したのかを頭に置いて、生けるパンであるイエス様がこれらの人（男）に何を意味するのか説明してみてください。
- 3) 5つのパンから来たパンは、どれだけの人が食べることができましたか。ところが、生けるパンは、どのくらいの方が、またどんな人々がそれを食べるために残りましたか。これは何を意味するでしょうか。また、ヨハネの福音書にとって、この話しは、イエス様の最後の晩餐の話しに代わるものだと思いますか。その理由を説明して下さい。

個人的適用

- 1) いのちは、ただ単に生きることとは違います。生きることによりいのちを与えるのは、その生きる目的です。あなたがなぜ今この世に生きているのか、また将来どんな目的のために進もうとしているのかを他の人とシェアして下さい。「神様の栄光を表すため」とだけ答えないように。具体的に話して下さい。
- 2) イエス様は、「私はいのちのパンです」と言われました。それは、彼があなたのいのちの源であることだけでなく、あなたの人生のゴールや目的であることも意味します。まず、どういう意味で、彼があなたのいのちの源（あなたに永遠のいのちを与えて下さった）であるのか、次に、どういう意味で、彼があなたの人生のゴール／理由／目的（彼が永遠のいのちに至る食物で、あなたはその食物のために働く）であるのかを説明して下さい。
- 3) あなたにとって幸せとは何ですか。あなたにとって一番幸せな時とはいつですか。それは、イエス様と何か関係がありますか。それを、あなたの過去の経験からだけでなく、将来の希望としても、他の人とシェアして下さい。

祈り

- 1) イエス様が自分にいのちを与えるために死んで下さったことを感謝し、さらに、彼こそがあなたの人生のゴール、唯一の理由であることをもっと知ることができるように。
- 2) あなたのグループ、また家族がみな、あなたのようにイエス様を知って、みんないっしょになって、永遠のいのちに至る食べ物のためにともに働いていくことができるように。
- 3) 「すべての人」、「すべての聖徒たち」のために：特に、人生の目的が分らずにさまよっている人々のために。